

営業体制へのフォーカス2020

はじめに

「営業体制へのフォーカス」は国内主要製薬企業の本社営業部門組織、領域別MR数、営業第一線組織といった営業体制を詳細に調査したマーケティング資料として2003年の発刊以降、年1回発刊の人気シリーズとして高い評価を得ております。今回発刊する2020年版は18回目の改訂となり、調査対象企業は国内主要製薬企業43社（内資29社、外資14社）及びスペシャリティ企業11社の54社となります。

本書の結果から一部をご紹介しますと、国内主要製薬企業43社における2020年のMR数は40,435人となり、2016年のMR数47,864人と比較しますと7,429人の減少となりました。これは1社あたり173人減少したことになります。近年は多くの企業でMRリストラが行われ、営業体制の見直しが図られたことは数字としても明確に現れておりますが、ここに来てようやくMRの減少も一段落した感があり、今後のMR数計画は現状維持という企業も多く見受けられます。

マンパワーによるプロモーションの時代は終焉を迎え、今後の医薬品プロモーションの在り方が焦点となっております。すでに数年前から医薬品プロモーション活動におけるデジタル活用の強化を掲げ、MR活動などに活かす企業も多くなってきましたが、今回のコロナ禍でその動きは間違いなく加速し、オンライン上の活動はより重要なウイットを占めるようになりました。今後は訪問活動とデジタル活動を融合させたマルチチャネル戦略が医薬品プロモーションのスタンダードとして定着していきそうです。

MR不要論も一部で叫ばれるなど、MRの存在意義が問われている中、今後の最適な営業体制構築のため、「営業体制へのフォーカス2020」は製薬企業の営業組織、MR動向はもちろん、コントラクトやMSLの配置、デジタル戦略を中心としたオムニチャネル体制、そして販売提携や製品動向、開発品動向を1冊で把握することができる貴重な参考資料として、あらゆる場面でご活用いただけるようスタッフ一同心より願っております。

2020年 9月

テスト マーケティング株式会社
メディカルディビジョンスタッフ一同

<調査項目>

1. 営業体制の沿革
2. 営業体制の概要
 - 1) 営業部門の組織
 - 2) 領域制の導入状況
 - 3) フィールド(支店～営業所)の営業組織
 - 4) 営業第一線組織長の役割
 - 5) エリアサポートスタッフの状況
 - 6) MSLの組織
 - 7) 営業拠点(支店・営業所など)
3. MR陣容の概要
 - 1) MR陣容(5ヵ年推移)と今後の採用計画
 - 2) コントラクトMR活用状況
 - 3) 訪宣活動のガイドライン
 - 4) 社内資格制度の導入状況
4. 販売提携の状況
5. 製品販売状況
 - 1) 国内医療用医薬品販売高推移(5ヵ年実績)
 - 2) 上位製品の販売実績
 - 3) トップブランド3製品販売比率
 - 4) 新製品販売状況(2015年以降)
 - 5) 新製品販売高推移
 - 6) 新剤型、新用量一覧(2015年以降)
 - 7) 適応拡大製品一覧(2018年以降)
 - 8) MRの生産性
6. オムニチャネル体制
 - 1) デジタル戦略
 - 2) オウンドメディアの状況
 - 3) コールセンターの状況
7. 国内開発状況(フェーズⅡ以降)

<調査対象企業>

国内主要製薬企業 43社(内資 29社、外資 14社)
スペシャリティファーマ企業 11社(内資 2社、外資 9社)

<調査時期>

2020年7月～2020年9月

<調査実施機関>

テストマーケティング株式会社

目次

<総括編>

- 調査対象企業 43 社の比較 ■ (3)
- 1. 領域別MRの導入状況 (5)
- 2. MRの施設担当方法 (9)
- 3. 営業第一線最小组織長の機能と最小组織の状況 (10)
- 4. MR陣容 (12)
- 5. コントラクトMR (15)
- 6. 国内医療用医薬品販売高状況 (18)
- 7. 販売提携と開発状況一覧 (25)
- 8. オムニチャネル体制 (26)

<企業事例編>

- | | |
|------------------------------|------------------------------|
| 1. 武田薬品工業 (33) | 23. 日本新薬 (238) |
| 2. 第一三共 (46) | 24. 日本化薬 (246) |
| 3. アステラス製薬 (58) | 25. 鳥居薬品 (253) |
| 4. エーザイ (70) | 26. マルホ (261) |
| 5. 塩野義製薬 (79) | 27. ゼリア新薬工業 (270) |
| 6. 田辺三菱製薬 (89) | 28. 三和化学研究所 (277) |
| 7. 大日本住友製薬 (102) | 29. EAファーマ (284) |
| 8. 小野薬品工業 (111) | 30. 中外製薬 (291) |
| 9. 協和キリン (121) | 31. MSD (302) |
| 10. 大塚製薬 (132) | 32. ファイザー (313) |
| 11. 大正製薬 (142) | 33. グラクソ・スミスクライン (329) |
| 12. 帝人ファーマ (150) | 34. アストラゼネカ (339) |
| 13. 杏林製薬 (158) | 35. ノバルティスファーマ (350) |
| 14. キッセイ薬品工業 (166) | 36. サノフィ (362) |
| 15. 旭化成ファーマ (175) | 37. バイエル薬品 (372) |
| 16. 科研製薬 (183) | 38. ブリストル・マイヤーズ スクイブ (381) |
| 17. 大鵬薬品工業 (191) | 39. 日本ベーリンガーインゲルハイム (388) |
| 18. Meiji Seika ファルマ (199) | 40. ヤンセンファーマ (396) |
| 19. 持田製薬 (207) | 41. 日本イーライリリー (408) |
| 20. 興和 (216) | 42. ノボノルディスク ファーマ (418) |
| 21. 参天製薬 (223) | 43. アッヴィ (426) |
| 22. 久光製薬 (230) | |

<スペシャリティファーマ編>

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. アムジェン (437) | 7. バイオジェン・ジャパン (465) |
| 2. アレクシオンファーマ (442) | 8. フェリングファーマ (470) |
| 3. ギリアド・サイエンシズ (446) | 9. ムンディファーマ (474) |
| 4. CSLベーリング (450) | 10. メルクバイオフーマ (478) |
| 5. JCRファーマ (455) | 11. ユーシービー・ジャパン (482) |
| 6. ノーベルファーマ (459) | |

「営業体制へのフォーカス 2020」＜CD-R付＞

頒価：300,000円（消費税別）

発行日：2020年 9月 14日

発行人：金塚 進

発行所：テストマーケティング株式会社

〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町2-14

パールビル4F

TEL03-5642-3768

FAX03-5642-3778

日本語・外国語を問わず、いかなる形式でも本書の一部
または全部の複製無断転載をお断り致します。